

たまき塾通信 2016. 12月号 No.2

早いものでもう最終月の師走、年の瀬も迫っています。
この一年、皆さんにとって何年だったのでしょうか。良い一年にと嬉しくです。
おかげ様でたまき塾は、2月、3月の9期生、私立高校、公立高校とも
全員合格し、春からは各学年新しいメンバーも加わり、活気あるクラス。
その中で楽しく時には厳しく授業が出来た充実の一年に思っております。
二学期、期末テストでは1年生で数学100点をGet!! いつも難しくして
テスト対策でも苦学している真実中の快挙に講師も塾生皆大喜びです。
2年生はようやく400点の壁を突破していく子の続出、またあと一歩
まで成長している子達も士気を高めています。またここまでは...でも
入塾当初から3倍近く得点出来た子もいて、=看察談の際、
嬉しくて私の涙が溢れました。「出来ないではない、出来たやん」
という言葉が言いたいくらいの日々、甘さやいいかげんさに喝を入れて
います。締めたいから厳しく叱り、徹底させたいのです。
さて、3年生は志望校から受験校決定の時期です。
それぞれ自分の希望や、それ以上の学校、コースでの受験に張り切りで、
今年も成績優秀者待望生合格をめざしています。みんなバリバリだね。

もちろん全員が順調に結果を出し続けているわけにはありません。
おんがいていものに思うように結果が出ないと焦り、涙を流している子
もいるのも十分承知しています。でも「その頑張り努力に何一つ無駄
はない」長年、講師を続けてきてこれだけは自信を持っていえよう。
その苦に、必死さのあと一歩の勇気、入試の時の自信、度胸に
変わります。これさや不安をふさぎはしてくれよう自分かしてきた
努力とそれにかける情熱に付けたいと思います。
「入試って本当に大変、元々、毎年よく...」と言って下さる卒業生の
保護者の皆さまに、私はいつもこんな風に申し上げています。
「もちろん毎年大変です。でも合格はもちろん、そこに向けて塾生たちの
人生初めてとも言える試練に懸命に努力している姿を見るのが、
そしてそれをサポートするのが大好きなのです。だから楽しいです。」
オリンピックリサって感動のドラマおたくさんです。そしてそのドラマは
中5まで行くと、小、学生、1年生、2年生一人一人が、今、そこに
その途中に思っています。日々成長、日々自己ベスト更新です。
今年もそして来年も笑顔いっぱい感動いっぱい的一年に...

玉森 けい